

防災アプリをインストールすることで お手持ちのスマートフォンで防災情報などが確認できます



文字と音声で、何度でも見返す・聞き返すことができます。

どこにいても（市外にいても）、手元に防災情報や市からのお知らせが届きます。

市民に限らず、誰でも利用できます（市外在住のご家族などもインストールをおすすめします）。

各ストアから「瀬戸内市防災アプリ」で検索
右のQRコードからもインストールできます。



iPhoneはこちら



Androidはこちら



アプリ利用料 **無料**

※通信料は利用者負担となります。

携帯電話（ガラケー）のメールでも災害情報を受け取れます。
右のQRコードか、以下に空メールを送付して登録してください。



register@ap.setouchi-city-bousai.jp

※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

防災情報伝達システム戸別受信装置を貸し出しています



「防災情報を入手できない」などの不安がある人などには戸別受信装置を貸し出しています。貸し出しを希望する場合は、下記事項を確認の上、お申し出ください。

- 対象者
 - ・市内に住所を有する人
 - ・市内に事業所、事務所を有する法人または事業主 ※1世帯・1施設につき1台
- 費用
 - 通信費 月額 660円（口座引き落とし手続きが必要です）
 - その他、電気代・電池代は利用者負担
- 費用の免除
 - 下記に該当する場合は、**通信費を免除**します。
 - ・75歳以上の高齢者のみの世帯の世帯員
 - ・避難行動要支援者名簿に登録された人が属する世帯の世帯員など

避難行動要支援者

- 要介護認定3以上を受けている人
- 身体障害者手帳1・2級を所持する身体障害者（心臓・腎臓機能障害を除く）
- 療育手帳Aを所持する知的障害者
- 精神障害者保健福祉手帳1・2級を所持する人で単身世帯の人
- 市の生活サービスを受けている難病患者
- 避難支援関係者が避難行動支援の必要を認めた人

- 手続き
 - 貸し出しを希望する人は本庁危機管理課、各支所・出張所の窓口へお申し出ください。
- 手続きに必要なもの（費用の免除に該当する人は不要です）
 - ・口座番号などのわかるもの
 - ・金融機関の届出印

戸別受信装置

- ・音声で放送します。
- ・FMラジオを聴くことができます。
- ・受信した放送が最大10件記録され、後で確認することができます。
- ・緊急時には最大音量で放送が流れます。



着信をランプの点滅で知らせます。

緊急放送…赤
通常放送…青

内容を文字で表示します。

災害から命を守る

近年、風水害や地震などの自然災害が日本各地において発生し、多くの被害を及ぼしています。平成30年7月豪雨災害では、多くの河川の氾濫や土砂崩れなどが生じ、岡山県がこれまで経験したことの無い規模の災害となりました。こうした自然災害は、今後も発生頻度が増すと予想されており、ますます警戒が必要です。災害から命を守るために、平時から事前の準備を行い、発生時の対応などについて確認をしておきましょう。

☎危機管理課
☎0869-22-3904

平時にできること

- ①自宅が安全かどうか確認する
 - ・どのような災害の危険性があるかを確認（地震、津波、洪水、土砂災害）
 - ・とるべき避難行動を確認（避難経路、避難所の位置など）
 - ②避難生活に必要なものを準備する
 - ・水や食料に加え、必要なものは自分で持参する
 - ・3日以上以上の備蓄を準備する
 - ③防災情報の入手方法を確認する
 - ・さまざまな方法（右記）で防災情報を入手できるようにする
- ★防災ハザードマップ（令和2年3月作成）を参考にしながら準備・確認を行いましょ。

防災情報の入手方法

テレビ

○データ放送（NHK）

防災情報伝達システム

○屋外放送、戸別受信装置

パソコン・携帯電話・スマートフォン

- 瀬戸内市防災アプリ
防災情報などを文字と音声で配信します。ぜひインストールを！
- おかやま防災ポータル
- 瀬戸内市ホームページ
- 緊急速報メール（エリアメール）
対応する携帯電話などへエリアごとに一斉送信（登録不要）
- Yahoo!防災速報アプリ
ヤフー株式会社との協定により、市からの緊急情報などを配信

警戒レベル
4

「避難指示」で必ず避難！



警戒レベル	住民を促す情報	住民がとるべき避難行動など
5	緊急安全確保 (瀬戸内市が発令)	命の危険 直ちに安全確保！ 災害が発生または切迫した状況です。立ち退き避難することがかえって危険な場合、建物内の少しでも安全と思われる場所に避難しましょう。
4	避難指示 (瀬戸内市が発令)	危険な場所から全員避難！ 災害発生のおそれが高い状況です。危険な場所から全員避難（立ち退き避難または屋内安全確保）しましょう。
3	高齢者等避難 (瀬戸内市が発令)	危険な場所から高齢者等は避難 高齢者や障害のある人およびその支援者などは避難を開始してください。その他の人も避難の準備、状況に応じて早めの避難を始めましょう。
2	注意報 (気象庁が発表)	自らの避難行動を確認 防災ハザードマップで自らの避難行動を再確認しましょう。
1	災害への心構えを高めましょう。	

※市町村が災害の状況を確実に把握できるものではないなどの理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。